HALLの続き

まちなか博物館講座（第14回）
＜オンライン/対面（いずれも申込み制）＞

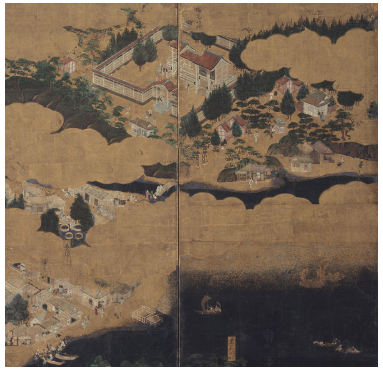
J

10月28日（土）13：30～15：15（開場13：00）

「仙台城下の町屋と町並み ― 過去・現在・未来 ―」

水野 沙織（仙台市博物館 学芸普及室長）
中村 琢巳（東北工業大学 建築学科 准教授）

仙台城下を描いた絵図や周辺に現存する町屋について、歴史学と建築学の視点から紹介します。



松島塩竈図屏風（左隻・部分）長谷川宗圓筆（仙台市博物館蔵）

申込方法　オンラインでの受講が可能な方は、できる限りオンラインでの受講をお願いいたします。
※今後の感染状況により、オンライン開催のみになる場合もございます。

■オンライン「Zoom（ズーム）」　先着300名

※ZoomおよびZoom（ロゴ）は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です

下記URLの入力フォーム、または二次元コードからお申込みください。
事前に、参加用Zoom URLとID、パスワードをメールでお送りします。

https://forms.office.com/r/UeYkiSC0fW

申込み受付期限	2023年10月25日（水）まで

■対面（2Fホール）　定員50名

聴講ご希望の方は、1名様につき、1講座、1枚の往復はがきに、❶講座タイトル❷住所❸氏名（ふりがな）❹電話番号をご記入のうえ、下記までお申込みください。
なお、応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は申込み締切後、講座開催日の7日前までに返信用はがきにてご連絡いたします。

申込み受付期限	2023年10月6日（金）当日消印有効

お申込み お問い合わせ先
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1（TMビル）
東北工業大学一番町ロビー「まちなか博物館講座」係
TEL：022-723-0538

ONLINE オンライン講座のご案内

東北工業大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

オンライン市民公開講座開催＜受講無料・申込み制＞

◆会場：Web会議システム『Zoom(ズーム)』によるオンライン開催
※ZoomおよびZoom（ロゴ）は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です

◆参加費：無料　◆お申込み（詳細）：下記専用申込みフォーム、または市民公開講座Webサイトをご覧ください

東北工業大学 市民公開講座Webサイト
https://www.tohtech.ac.jp/topics/opencollege

※いただいた個人情報につきましては、地域連携センターからの連絡や事務などに限り使用いたします

◆お問い合わせ先：東北工業大学 地域連携センター
TEL：022-305-3810　E-mail：rc-center@tohtech.ac.jp

K

市民公開講座No.576　10月6日（金）18:00～19:15　デザイン

3DCGイラストレーションのヒミツ

篠原 良太（東北工業大学 産業デザイン学科 教授）

映像制作やCAD、コンピュータゲームなど3DCGはたくさんのシーンで使用されています。そのなかでもイラストレーション分野にフォーカスを当て、簡単な作品を実際に制作する実演形式（モデリングからテクスチャリングそしてレンダリングまで）で制作のヒミツを紹介します。

L

市民公開講座No.577　10月20日（金）18:00～19:15　暮らし

企業の社会的責任（CSR）に関する情報開示の現状と課題

黎 敏利（東北工業大学 経営コミュニケーション学科 講師）

企業の情報開示は財務情報だけの開示ではなく、非財務情報に関する企業の情報開示がいっそう重要視されています。今や企業は多様な形式でCSRの情報開示を任意に開示する状況にあります。国際的に、開示した情報に対してもたくさんの評価基準が存在します。講座では企業の社会的責任に関する情報開示の現状と課題をお話しいたします。

M

市民公開講座No.578 兼 令和5年度高大連携事業講座　10月27日（金）18:00～19:15　人文・社会

イギリス文学と音楽

鈴木 淳（東北工業大学 総合教育センター 教授）

イギリス文学のなかに出てくる音楽や作曲家の名前に注目することで、そこからどのようなことが分かるのかを当時の社会と音楽の関係性を通して学んでいきます。また、実際の曲（ダイジェスト）を演奏を通して紹介することで、よりいっそう文学と音楽のつながりを理解することができます。

N

市民公開講座No.579　11月17日（金）18:00～19:15　デザイン

子育て中の父親を対象とした「パパのびワークショップ」のデザイン

堀江 政広（東北工業大学 産業デザイン学科 教授）

母親に比べると、父親同士が子育てについて語り合う機会は多くありません。父親が子育てについて見つめ直すためには、他の父親と経験や悩みを共有することも必要ではないでしょうか。今回は、パパがのびのびと子育てについて語り合う、「パパのびワークショップ」の実践を紹介します。

未来のエスキースを描く。
東北工業大学

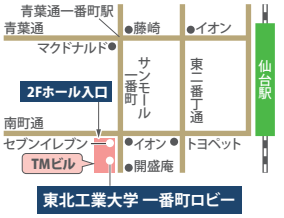
2023 **10-11**

イベントのご案内

一番町ロビー通信 vol.108

毎年恒例の学生による七夕飾り。今年は銅賞をいただきました！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、展示会や講座を中止・変更する場合がございます。その場合は本学HPなどでお知らせいたしますので、ご来館される前にご確認いただきますようお願いいたします。



お問い合わせ
東北工業大学 一番町ロビー
TEL. 022-723-0538
〒980-0811
仙台市青葉区一番町1-3-1（TMビル）
FAX. 022-263-8606
E-mail：lobby@tohtech.ac.jp
http://www.tohtech.ac.jp/

GALLERY

1F ギャラリーのご案内

※2023年8月より、開館時間を下記に変更しております。
開館時間／**10:00〜17:30（最終日は16:00まで）**
休 館 日／水・木曜日
入 館 料／無料

A 10月6日（金）〜10月10日（火）

生活文化学オープンラボ —ひとを結び、まちを創る—

東北工業大学 生活デザイン学科／生業景デザイン研究所

「ひとを結び、まちを創る」とは、生活デザイン学科の新しいビジョンです。福祉・環境・文化の3領域で、研究・教育・地域をめぐるひとを結び、まちづくりを探求します。今回は塩竈・丸森・加美等をフィールドとした「生業景と文化のまちづくり」を紹介します。
＜オープンラボ（討論会・対面定員20名）＞
① 10月7日(土) 13:00〜15:00
② 10月8日(日) 10:00〜12:00
お申込み：東北工業大学 生活デザイン学科事務室
022-304-5590

学生フィールドワークの一コマ
（旧塩竈市公民館大講堂にて）

B 10月13日（金）〜10月17日（火）

仙台友の会 生活工芸グループ作品展

仙台友の会 生活工芸グループ

自由学園工芸研究所の「図案から制作へ」を参考に花などをスケッチ、デザインからオリジナルの心豊かになるものをさまざまな手法で制作した作品を展示します。会期中、消しゴムハンコやステンシル、夾纈（キョウケツ）染めによる牛乳パックの小物入れ作りなどのワークショップを開催します。
＜ワークショップ開催時間＞
11:00〜16:00
※材料費：500円〜1,000円・申込み：不要

C 10月20日（金）〜10月24日（火）

ラボ展 〜東北工業大学 意匠学生ラボ展示会〜

東北工業大学 意匠学生ラボ

「意匠学生ラボ」は、東北工業大学産業デザイン学科の学生で構成された学生デザイン団体です。デザインを通して東北を豊かにしたいという意思の下、デザインの知識と実践で培った経験を無料で提供しており、これまで、WEBデザインやロゴデザインの提供を通し、企業や団体のサポートをしてきました。今回の展示会ではどんなメンバーが所属しているのか、どんな活動をしているのかをご紹介いたします。

D 10月27日（金）〜10月31日（火）

脳が喜ぶ!心が笑う!臨床美術士の作品展

みやぎ臨床美術とつながる会

臨床美術とは、下手も上手も関係なく、誰もが楽しみながら作品をつくることができる、アートのひとつです。独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことで脳が活性化します。認知症の症状改善を目的として始まりましたが、今では子どもや社会人など、さまざまな方々に実施されています。今作品展では臨床美術アートプログラムを、さまざまな現場で活躍している臨床美術士が制作した作品を展示いたします。

E 11月3日（金）〜11月7日（火）

キオクノカケラ

堀内七重（グラフィックデザイナー）

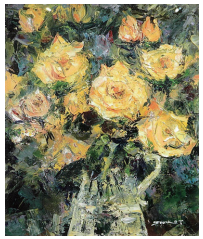
昨年の佐藤俊一郎氏との二人展を機会に、今秋初めての個展を開催することになりました。記憶の中の自分と交差する「色やカタチ」を気ままに表現。会場での雰囲気を楽しんでいただけたら嬉しく思います。

F 11月10日（金）〜11月14日（火）

第23回 どうしん会展

どうしん会

絵を愛する仲間が集まって23年、個性を尊重し仲間作りも大切にしてきました。テクニックだけに頼らない個々の作風が魅力です。風景、静物、人物、ドローイング、抽象と小品を中心に展示いたします。多くの方々にご高覧いただければ幸いです。


黄色いバラ（高橋 順子）

G 11月17日（金）〜11月21日（火）

佐藤 俊一郎　個展

佐藤 俊一郎（東北工業大学 工業意匠学科1974年卒業）
協力：東北工業大学 産業デザイン学科 篠原良太研究室

日常の移ろいを心のフィルターを通して抽象画をメインに表現していきます。作品を通して何か感じていただければ嬉しいです。（在学当時から木版画に取り組み、現在も作品の制作を続けています。）

H 11月24日（金）〜11月28日（火）

IUW2023「TOHOKU（東北）復興〜建築と記憶」

IUW2023実行委員会
※IUW：Inter-University Workshop

IUWは、大学・まち・専門家の協働による大学間ワークショップです。3回目となる今回は、宮城県七ヶ浜町を対象とし、関東と東北の10大学が取り組んでいます。建築・都市・ランドスケープの観点から現状の壁を打破する、創造的で大胆な学生の提案を、ぜひ多くの方々にご覧いただきたいと思います。

七ヶ浜町、菖蒲田浜の眺め

HALL

2F ホールイベントのご案内

入場・参加／無料　定員数・申込み／各イベントによる

2023年度 まちなか美術講座＜対面（事前申込み不要）＞

I 11月25日（土）13:30〜15:00（開場13:00）

宮城県美術館コレクションものがたり カンヴァスを離れて—カンディンスキーからネオ・ダダまで

小檜山 祐幹（宮城県美術館 副主任研究員）

抽象絵画の先駆者カンディンスキーは、「内的な響き」の表現を目指して、詩作や舞台美術にも取り組みました。彼に刺激を受けたチューリヒ・ダダ、同時代の日本におけるパフォーマンス的表現、戦後の美術グループによる行動を伴う表現など、作品制作の枠に収まらない表現活動の系譜を、当館の所蔵品を紹介しながらたどります。

ヴァシリー・カンディンスキー
《叙情的なるもの》詩画集『響き』より
1911年 宮城県美術館蔵

定員50名（先着）　事前申込み及び予約は不要です。当日、開場時間に直接2Fホールへお越しください。

お問い合わせ先　**東北工業大学一番町ロビー「まちなか美術講座」係**
TEL：022-723-0538

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 休館日	5 休館日	6 K A	7
8	9	10	11 休館日	12 休館日	13 B	14
15	16	17	18 休館日	19 休館日	20 L C	21
22	23	24	25 休館日	26 休館日	27 M D	28 J
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1 休館日	2 休館日	3 E	4
5	6	7	8 休館日	9 休館日	10 F	11
12	13	14	15 休館日	16 休館日	17 N G	18
19	20	21	22 休館日	23 休館日	24 H	25 I
26	27	28	29 休館日	30 休館日		